

2024年度 桃防除暦

(株) 山東農園

[フリーダイヤル] 0120-09-9393

[FAX] 073-478-2655

| 防除時期 | 対象病害虫 | 使用薬剤 | 倍数 | 収穫前/回数 | 備考 |
|----------------------|---|--|---|-----------------------------------|--|
| 2月下旬 (催芽直前) | 縮葉病 黒星病 | 石灰硫黄合剤 又はチオノックF | 7倍 500倍 | 発芽前/ー 7日前/5回 | |
| 3月下旬 (開花前) | せん孔細菌病 | ICボルドー66D グッドパートナー25 | 50倍 1000倍 | ー/ー | |
| 4月上中旬 (落弁期) | 黒星・灰星・うどんこ病 シクイムシ類 せん孔細菌病 | ナディーボF ロディー乳剤 バリダシン液剤 グッドパートナー25 | 2000倍 1000倍 500倍 1000倍 | 前日/3回 前日/5回 7日前/4回 | ○灰星病多発園はロブラール水和剤1000倍 ○うどんこ病多発園はトリフミン水和剤1500倍 |
| 4月下旬 | せん孔細菌病 黒星病・灰星病 アブラムシ類・シクイムシ類 | マイコシールド水和剤 ミギワF ダントツ水溶剤 グッドパートナー25 | 1500倍 4000倍 2000倍 1000倍 | 21日前/5回 前日/3回 7日前/3回 | ○台風襲来や風雨により、せん孔細菌病の発生を助長されるので風雨直前にマイコシールド1500倍が良い。マイコシールド連用による耐性菌や収穫前日数の21日前で使えない場合などはスターナ水和剤1000倍(7日前/3回)やバリダシン液剤500倍(7日前/4回)が良い。 |
| 5月上旬 | 黒星病・赤点病 せん孔細菌病 カイガラムシ類 | ジマンダイセン水和剤 デランF(かぶれ注意) コルト顆粒水和剤 | 600倍 600倍 2000倍 | 21日前/3回 7日前/4回 前日/3回 | ○カイガラ・ハダニが気になる場合はコルト顆粒水からモベントF2000倍が良い。 |
| 5月中旬 (袋掛け前) | せん孔細菌病 黒星・灰星・赤点病 シクイムシ・ハダニ・コスカシバ | マイコシールド水和剤 ダコレート水和剤 サムコル F グッドパートナー25 | 1500倍 1000倍 5000倍 1000倍 | 21日前/5回 3日/3回 前日/2回 | ○モベントFとマイコシールド、アグレプト混用の場合 ※混用順 モベントF → アグレプト水 または マイコシールド |
| 5月下旬 | 黒星・灰星・うどんこ病 シクイムシ類・ハダニ | ナディーボF ディアナWDG | 2000倍 5000倍 | 前日/3回 前日/2回 | ○ハダニ類発生園では、ダニコングFを2000倍(前日/1回)散布する |
| 6月上旬～6月下旬 (早生収穫前) | 黒星病・灰星病 ホモプシス腐敗病 | スクレアフロアブル | 3000倍 | 前日/3回 | |
| 7月上旬～7月中旬 (中生収穫前) | クビアカツヤカミキリ カメムシ類・シクイムシ | モスピラン顆粒水溶剤 | 2000倍 | 前日/3回 | |
| 9月上旬(収穫後) | カイガラムシ類幼虫 | アプロード水和剤 | 1000倍 | 14日前/3回 | |
| 落葉初期～ 落葉中期 | せん孔細菌病 | ICボルドー412 グッドパートナー25 | 30倍 1000～1500倍 | ー/ー | ○せん孔細菌病の病原菌が枝に潜伏感染した状態で越冬させない為に2回防除を徹底する。 |
| 10月 | コスカシバ (樹幹部及び主幹散布) | フェニックス F | 200倍 | 開花期まで / 1回 | |
| 12月 | カイガラムシ類 | マシン油乳剤(95%) | 25倍 | 発芽前/ー | |

●クビアカツヤカミキリ幼虫対策としてフラス(木くず、虫ふん)の発生が確認されたら樹幹・樹枝の食入孔へのロビンフッド(前日/5回)を噴射しながら注入する。

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。